北海道支局 hokkai@hochi.co.jp 〒060-0004 札幌市中央区北4条西4-1 ☎011・251局1230 FAX011・251局2312

創部31年目 北嶺 南大会 勝つたぞ!!

進学校ついに!! 昨年東大9人北大32人札医大17人合格

◇北嶺の南大会戦績◇

年	1回戦スコア	相手
12	0●64	函館ラサール
16	0●48	小樽桜陽
18	12●37	立命館慶祥
19	24○17	札幌厚別

ほっかいどう報知

"フェラーリ"小城 5人抜き 50メートル独走T

南大会初勝利を喜ぶ北嶺フィフティーン（カメラ・小林　聖孝）【右上】後半7分、逆転となる12点目のトライを決めた小城

現2年中学時代全道V　さぁ札幌山の手に0―100リベンジ

南北大会1回戦各4試合を行い、4強が決まった。南の北嶺は、札幌厚別を24―17で破り、4度目の南大会出場で1989年創部以来初の勝利を挙げた。小樽桜陽は大型FWを武器に札幌南に57―7で快勝し、3年ぶりの初戦突破。2連覇狙う札幌山の手は、函館工に99―7で大勝発進。北で2連覇を狙う旭川龍谷は、南から北に地域枠変更した芦別に79―0で大勝、FB藤平哲成（2年）が30得点の大活躍で勝利に貢献した。12日は会場を札幌月寒屋外競技場に移し、南北準決勝各2試合を行う。

全国高校ラグビー 南北北海道大会（11日、野幌総合運動公園ラグビー1場）

【南北海道】▽1回戦
北嶺 24（7―7）17 札幌厚別

4度目挑戦

3年生がいない文武両道軍団・北嶺が、念願の初勝利をつかんだ。89年創部当時から30年指導して来た下沼（しもはざ）次郎監督（53）は「相手に攻め込まれても、ぎりぎりのところで耐えてくれた。攻撃も果敢に攻めてくれた」と喜びに沸く選手へ優しい視線を送った。

前半は7―10と劣勢。反撃は後半7分、中央ライン付近でパスを受けたSH小城大和（2年）が「右方向が開いていたので、行くしかないと思った」と巧みなコース取りで、相手ディフェンス5人を抜き去り、約50㍍の独走トライを中央に決め、逆転。3分後にSO谷口敦（2年）もトライを決め、突き放した。神奈川出身の小城は北嶺中で柔道からラグビーに転向し、3年で全道中学優勝に貢献。今年は北海道選抜に選ばれ国体などに出場。そこで学んだアップテンポな球出しで攻撃を演出、練習法も仲間に伝授した。

「校技」指定

中高一貫の私立進学校。昨年度は、東大9人、北大32人、札医大17人など国公立大に113人の合格者を出した。文武両道を掲げ、ラグビーと柔道を「校技」に指定。平日の練習時間は50～90分。練習は選手の自主性重視で、FWとBKを分けたユニット練習、10分間のインターバル走などを短時間集中で行う。

3年生は受験準備で6月に引退するが、現2年生は中学時代に全道中学優勝し、その経験値を高校での競技生活に生かしてきた。準決勝の相手は連覇を狙う札幌山の手。1882㍍、90㌔のNO8青木佑磨主将（2年）は「大敗（0●100）した札幌支部予選決勝は故障で出られなかったけど、今回は先頭に立ち、気持ちで負けない戦いをしたい」と王者へ真っ向勝負を宣言した。

（小林　聖孝）

◇南北海道大会◇

札幌山の手	99―7	
函館工	12日11：50	
北嶺	24―17	
札幌厚別	19日13：00	
札幌南	57―7	
小樽桜陽	12日14：30	
立命館慶祥	47―5	
函館ラサール		

◇北北海道大会◇

旭川龍谷	79―0	
芦別	12日10：30	
北見北斗	21―19	
中標津工	19日11：00	
旭川工	24―0	
帯広柏葉工	12日13：10	
北見	41―0	
遠軽		

【会場】札幌月寒

【南北海道】▽1回戦 札幌山の手 99―0 遠軽 ▽1回戦 小樽桜陽 57―7 函館ラサール ▽1回戦 函館工 47―5 北嶺 ▽1回戦 札幌南 57―7 札幌厚別 ▽1回戦 立命館慶祥 47―5 函館ラサール 【北北海道】▽1回戦 旭川龍谷 79―0 芦別 ▽1回戦 北見北斗 21―19 旭川工 ▽1回戦 旭川工 24―0 帯広柏葉工 ▽1回戦 北見 41―0 遠軽

15人で競り勝つ

北・北見北斗　ぎりぎりの部員で出場、1回戦は中芦別から13トライを奪いの大勝発進。前半6分、平が左オープンスペースし、先制トライを挙げる後も3トライを追加、ジョンキックも5本決めの大活躍を見せた。「先いパスを出してくれた（北見北斗）も積極的にりたい」と力を込めた。

大型FWで圧倒

南・小樽桜陽　今大会参ム中2番目に重い平均体9㌔の大型FWが威力をスクラム、モールで札幌倒した。準決勝は昨年の3―106と大敗したサール。この日2トライた178㍍、93㌔のNO匠美（3年）は「今年は主導権を握りリベン」と気合いを入れた。

連覇へ13T78点

北・旭川龍谷　2連覇に21―19で競り勝った。任3年目の小野泰章監督「細かなミスもあったが『勝ちたい』という気結果につながった。明日の気持ちを前面に戦い昨年決勝の再戦（7●13）る旭川龍谷戦に闘志をみ

豪州代表を参考

南・札幌山の手　初戦で月のW杯札幌開催2試合D）でボールパーソンを12人の選手も活躍。2トライ決めたウィング高橋涼（は「W杯会場で見たオーリア選手の、ストレッチトレをミックスしたようプ方法を参考に、今日の試に試してみた。ばっちりきました」と満足そうだ